

萩市地域公共交通計画策定支援業務仕様書

1 業務名

萩市地域公共交通計画策定支援業務

2 業務の目的

萩市では、令和元年12月に「萩市地域公共交通網形成計画」を策定し、これに基づき地域公共交通の維持・確保及び利用促進に向けた取組みを推進してきたが、人口減少、少子高齢化が進展している状況に加え、コロナ禍の影響など、公共交通を取り巻く環境が大きく変化していることなどを踏まえ、公共交通ネットワークの在り方についての検討が求められている。

本業務は、こうした公共交通を取り巻く社会環境の変化や、関連法令の改正を踏まえ、現行の計画の見直しを行う中で、公共交通の目指すべき将来像と、その実現に向けた施策の方向性を検討し、市民のニーズに合致した、利便性の高い持続可能な公共交通ネットワークの構築をするため、萩市地域公共交通計画を策定するものである。

3 業務の対象区域

業務の対象区域は、萩市全域とする。

4 業務の期間

業務の期間は、契約締結日から令和7年3月31日までの間とする。

5 業務の内容

現時点で想定する業務内容は下記のとおりとする。なお、受託者の提案を踏まえ、協議の上、内容の変更および調整を行うこととする。

(1) 地域概況の整理

萩市の地域概況（人口動態、地理的条件、施設配置、通勤通学状況、生活圏等）を、統計資料や既存調査結果等を用いて整理する。

(2) 上位・関連計画の整理

前網計画の取組みの評価や地域公共交通に関連する計画や法令等の変化を踏まえ、上位・関連計画における公共交通の位置付けや関連する施策等についての整理を行う。

(3) 地域公共交通、地域内輸送資源の現状整理

萩市の公共交通の現状（サービス、利用状況、経営環境等）について、統計データや既存調査結果、交通事業者へのヒアリングから整理する。また、その他関連部署（スクールバス、福祉車両など）へのヒアリングを実施し、地域内輸送資源の整理を行うとともに、市民アンケートを実施し、移動や交通に関する住民ニーズを整理する。

(4) 公共交通の問題・課題の整理

上記調査・整理結果から公共交通の問題・課題を整理する。

(5) 基本方針と目標の検討

現状の問題・課題を踏まえ、上位・関連計画との整合性を図りながら、萩市の目指す基本的な基本方針を検討し、その方針に基づく目標及び数値目標を設定する。

(6) 目標達成のための施策・事業、他分野を含めた共創の検討

計画の目標を達成するための具体的な施策・事業、他分野を含めた共創についての検討を行う。

(7) 萩市地域公共交通計画の作成

上記を踏まえ、萩市地域公共交通計画をとりまとめる。なお、計画作成については、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律で示されている計画に必要な事項を踏まえるものとする。また、パブリックコメント実施にあたり、わかりやすく計画内容を公表するため、概要版の作成を行う。

(8) 萩市地域公共交通会議の開催支援（３回程度想定）

会議の開催にあたり必要となる資料の作成、会議への出席・資料説明、議事録の作成を行う。

(9) 協議・打ち合わせ（５回程度想定）

業務を円滑に進めるため、事務局と受託者の協議・打ち合わせを必要に応じて行う。（原則オンライン可）

６ 成果品

本業務の成果品は以下のとおりとし、仕様の詳細は協議の上決定する。

- (1) 業務報告書（A４版） １部
- (2) 萩市地域公共交通計画（A４版 80頁程度、カラー） くるみ製本 １００部
- (3) 萩市地域公共交通計画（概要版、A４判度、カラー、中綴じ） ５０部
- (4) 電子媒体（CD-R） 一式
- (5) 本業務において収集および作成した資料および電子データ（CD-R等） 一式
- (6) 地域計画 PDFデータ・Wordデータ（加工可能なデータ）
- (7) 地域計画概要版 PDFデータ・Wordデータ（加工可能なデータ）

７ その他の事項

この仕様書に定めのない事項及びこの仕様書の解釈に疑義が生じた場合は双方協議によりこれを定めるものとする。